

各位

一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

陸内協 第 19 回技術フォーラム 2019 開催のご案内

拝啓 清秋の候、貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
日頃は当協会の活動に格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、厳しい経済環境の中で優れた魅力ある新製品開発・研究等に日々ご努力されておられるものと拝察いたします。

当協会といたしましても、技術的課題の解決の一助になればと思い、第 19 回技術フォーラムを開催いたしますので、多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

今回の講演テーマは、添付プログラムのように

- ① シミュレーション活用による産業用エンジン DPF システム開発
- ② 2 ストロークエンジンで超高回転数時に発生するノッキングの可視化
- ③ 最新の排出ガス計測技術について(PN 計測技術と課題)
- ④ 最後に大学の先生方にも出席いただき全体討論会

を行います。

敬具

日時 : 令和元年 10 月 24 日(木) 13:00 ~ 17:00

会場 : 東京工業大学 デジタル多目的ホール
東急目黒線 大岡山駅 又は 東急大井町線 大岡山駅下車 徒歩 5 分
東京都目黒区大岡山 2-12-1

主催 : 一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

定員 : 150 名

参加費 : 陸内協会員: 5,000 円(テキスト代を含む)
協賛団体会員: 5,000 円(同上)
会員外: 7,000 円(同上)
支払期限: 令和元年 11 月 29 日(金)

申込方法 : 添付の申込書をご利用下さい。

申込締切 : 令和元年 10 月 16 日(水)

問合せ先 : 一般社団法人 日本陸用内燃機関協会
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-2-31
Tel: 03-3260-9101 Fax: 03-3260-7965
E メール: yamada@lema.or.jp



陸内協主催：第19回技術フォーラム2019 プログラム

日時：令和元年10月24日(木) 13:00～17:00

場所：東京工業大学 デジタル多目的ホール

(敬称略)

1	挨拶	(一社)日本陸用内燃機関協会 専務理事	大橋 一生	13:00～ 13:07
2	事務局連絡	事務局	山田 勝彦	13:07～ 13:10
[講演テーマ]			[講演者]	
3	シミュレーション活用による産業用エンジンDPFシステム開発	最新の排気ガス規制に対応する産業用ディーゼルエンジンの後処理システムについて、モデルベース開発に取り組み、評価工数/開発費を大幅削減しつつシステム選定を完了した開発事例を紹介する。	(株)豊田自動織機 元山 雄登	13:10～ 13:50
4	2ストロークエンジンで超高回転数時に発生するノッキングの可視化	可視化用に改造したチェンソーを用いてエンジン回転数13,000min ⁻¹ 時に発生するノッキングを高速度ビデオカメラにて撮影した。結果として、高温の残留ガスがノッキングの発生に大きな影響を与えている可能性を確認できた。	(株)やまびこ 衛藤 邦淑	13:50～ 14:30
..... 休憩				14:30～ 14:45
5	最新の排出ガス計測技術について(PN計測技術と課題)	欧州で排ガス認証試験として取り入れられているシャシダイナモ上でのPN規制及び路上走行におけるRDE(Real Drive Emission)PN規制の導入背景とそれらの計測技術及び課題について報告する。	(株)堀場製作所 日下 竹史	14:45～ 15:25
..... 休憩 / 次の討論会準備				15:25～ 15:40
6	全体討論会 (パネルディスカッション)	司会 慶應義塾大学名誉教授 パネラー 北海道大学教授 東京工業大学教授 千葉大学教授 東京都市大学教授	飯田 訓正 小川 英之 小酒 英範 森吉 泰生 三原 雄司 講演者 各位	15:40～ 17:00